

「新しい一歩！」

昨年度に引き続き静岡県公立小中学校事務職員会の会長を務めることになりました沼津市立第五中学校の嶋津文則です。会員の皆さまのご支援、ご協力をいただきながら精一杯務めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

まだまだ学校は新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、油断できない状況が続いています。ただ、「密を避ける」、「マスク着用」等様々な制約があるとはいえ、昨年度と違い、4月から授業がスタートしているので日々生徒の元気な声が聞こえとてもうれしく、毎日を過ごしています。

昨年度の本会の活動を振り返ってみますと、代議員会及び委員研修会は参集しての開催が出来ずに、書面決議で行われました。また、静教研夏季研究大会（沼津・駿東大会）も「紙上開催」という今までにない方法で開催されました。今後、静教研の夏季研究大会につきましては、従来の参集型だけではなく、「リモート」、「動画配信」、「紙上」等その時の状況に応じた開催方法になっていくと思われまます。

今年度は、「子どもの豊かな育ちを実現する学校事務」を研究テーマとし、年次別研究目標を「子どもの豊かな育ちを支援する」、重点目標を「事務組織の機能化」とし、また、研究の重点に（１）コスモスプランの実践とランドデザインの策定、（２）「事務をつかさどる」職の研究、（３）統括能力の向上ということで、取り組んでまいります。

平成29年の学校教育法の改正(事務をつかさどる)を受けて、その専門性を活かし、より広い視点に立って学校経営へ参画することが求められ、また、共同学校事務室が設置されたことにより我々事務職員の業務は新たな段階を迎えております。

また、昨年10月にはこれから求められる小中学校事務職員育成計画ということで、県教委から「小中学校事務職員キャリアプラン（長期人材育成計画）」が策定されました。「小中学校事務職員CDP」と「それを実現するために関係機関（者）が今後取り組んでいくべき環境整備」を総称した計画です。

ここ数年で我々の周りは目まぐるしく変化していますが、このような時こそ、常に目的を意識して「学校事務職員のあるべき姿」を会員の皆さまと一緒に考えていきたいと思ひます。一年間よろしくお願いいたします。